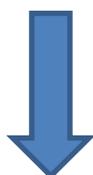


「東京都胃がん検診の精度管理のための技術的指針」（令和元年5月版）
の訂正について

標記指針において、胃がん検診の検査医及び読影医の資格として推奨してきた、「日本消化器がん検診学会認定医」に代わる資格として、平成30年度より新たに発足した「日本消化器がん検診学会消化器がん検診総合認定」を追記したところである。

しかしながら、下記の部分について反映されていなかったため、追加訂正を行う。

訂 正 前	<p>3 胃内視鏡検査</p> <p>胃内視鏡検査の詳細については、「対策型検診のための胃内視鏡検診マニュアル」（日本消化器がん検診学会 2017 年発行）を参照すること</p> <p>(1) 胃内視鏡検査は、経口内視鏡又は経鼻内視鏡を用いる。</p> <p>(2) 胃内視鏡検査医は、以下のいずれかの条件を満たす医師とする。</p> <p>ア 日本消化器がん検診学会認定医、日本消化器内視鏡学会専門医、日本消化器病学会専門医のいずれかの資格を有する医師</p>
-------------	---



訂 正 後	<p>3 胃内視鏡検査</p> <p>胃内視鏡検査の詳細については、「対策型検診のための胃内視鏡検診マニュアル」（日本消化器がん検診学会 2017 年発行）を参照すること</p> <p>(1) 胃内視鏡検査は、経口内視鏡又は経鼻内視鏡を用いる。</p> <p>(2) 胃内視鏡検査医は、以下のいずれかの条件を満たす医師とする。</p> <p>ア 日本消化器がん検診学会認定医 <u>もしくは総合認定医</u>、日本消化器内視鏡学会専門医、日本消化器病学会専門医のいずれかの資格を有する医師</p>
-------------	--